

## 平成28年度第2回花巻市健康づくり推進協議会会議録

### 1 開催日時

平成29年1月24日（火）午後1時30分～午後2時51分

### 2 開催場所

花巻市南万丁目970番地5

花巻保健センター1階 多目的ホール

### 3 出席者

#### (1) 委員 14名

三浦委員、葛巻委員、中沢委員、八重樫委員、佐藤(正)委員、晴山委員、小田島委員、坂本委員、佐々木委員、菅原委員、小山田委員、佐藤(勝)委員、小瀬川委員、藤原委員

#### (2) 市・事務局 9名

熊谷健康福祉部長、佐藤健康づくり課長、植田課長補佐、晴山課長補佐、高橋主任主査、久保田主任主査、小原係長、及川係長、小綿主査

### 4 会議の概要

晴山課長補佐の司会進行

職員紹介 晴山課長補佐が職員の紹介を行った。

#### (1) 開 会

晴山課長補佐が、協議会の開会を行った。

#### (2) 挨拶

熊谷健康福祉部長が挨拶を行った。

本日は公私ともにお忙しいところ、第2回健康づくり推進協議会にご出席をいただきましてまことにありがとうございます。

本来であれば、上田市長が出席して皆様方にごあいさつするところでございますが、あいにく別用務がございまして、私のほうから挨拶を申し上げたいと思います。

皆様方には、日頃から市の健康づくり事業に対しまして、なにかと、ご支援、ご協力を賜わり感謝を申し上げます。

本日の会議でございますが、市民の健康づくりの行動指針でございます健康はなまき21プランの中間評価後の素案についてご説明を申し上げることとしてございます。ご案内のとおり健康はなまき21プランにつきましては計画期間の平成

24年度から33年度までの10年間となっておりまして、その中間年である平成28年度に中間評価による見直しを行うこととしてございます。昨年度から準

備をすすめているところでございますが母子関係・中高生へのアンケート、市で行っているまちづくり市民アンケート、8月に皆様方にお集まり頂いた協議会、ワークショップ等、中間評価についてホームページを通じてご意見を頂きました。頂いた様々なご意見をもとに、本日素案という形でお示しさせて頂くところでございます。またこの中間評価にあたりまして花巻市食育推進計画につきましても健康はなまき21プランに統合しながら、生涯を通じた食育というところで21プランと一体となった取組みを進めていきたいという考えでございます。本日は皆さん方に既にご送付申し上げておりますが健康はなまき21プランの素案についてご説明申し上げますので委員の皆様方の忌憚のないご意見を頂きますようよろしくお願い申し上げます。今後につきましては後でご説明申し上げますが、本日いただいたご意見をもとに、1月30日から1ヶ月のパブリックコメントを実施して3月に成案とさせて頂きたいと考えてございますのでよろしくお願いしたいと思います。簡単でございますが開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。

### (3) 協 議

三浦会長を議長として進行

#### 三浦議長

会議に先立ちまして、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、本会議を公開とすることにご異議ありませんか。

異議なしの声あり

#### 三浦議長

異議なしということですので、本会議は公開といたします。時間も限られておりますのでご協力をお願いします。後で一人ひとりからご意見をお聞きしますのでよろしくお願い申し上げます。

- (1) 「健康はなまき21プラン」の中間評価後の素案について  
及川係長・小綿主査が説明を行った。

#### 三浦議長

今の説明に対して何か質問しておきたいことがありますでしょうか。

#### 佐藤勝士委員

早寝、早起きですが、子供たちの話を聞くと早起きは以外とやっているようですが早寝について子供達はおくれているのではないかと思って見えています。ゲーム等、起きていると家族がうるさいので、夜、床に入ってからやっているようです、子供は何時間寝れば

いいのでしょうか。

### **植田課長補佐**

年齢によっても違いますが、小学生だと8時間位です。

### **小瀬川ちはる委員**

小学生のたばこやお酒を飲んでいるとの数字がありますが、これは正月とかにちょっと飲んでみろというのが入っているのか、それとも習慣となっているのか、統計の取り方はどのような形で取ったのか。

### **及川係長**

小学生は6年生にアンケートをとっています。アンケートの問題を難しくすると答えるのが大変かなということで、一律に「お酒を飲んだことがありますか」という単純な聞き方で聞いておりますので詳しくは分かりませんが、習慣的に飲んでいるとは考えておりません。

### **三浦議長**

それでは今までの説明を踏まえて「健康はなまき21プラン」の中間評価後の素案について皆様から一言ずつお願いします。席順をお願いします。

### **葛巻睦子委員**

うちの落合温泉でも講座だと女性の方はいっぱい出て来てくれますが、男性はほとんど参加する方がいけませんので、出て来て皆と交われる機会を作って高齢者を元気にしたい。

### **中沢 悟委員**

保健所の重点事項として脳卒中予防と自殺対策が大きな柱であり、計画に盛り込んで頂きありがとうございます。塩分を少なくすることについて子供のころからのバランスの良い食事が必要と感じています。食育計画でも家庭で薄味に取り組み、学校・幼稚園・保育園でも食育講座などをしていただけると理解しています。

成人病予防で市と一緒にワークショップを開いていますけど原因だけではなくて血压管理が大事なのだということで、医師会さんとか薬剤師会さんとか色々な所で同じような指導をしていけば効果があるのだらうと思います。家庭の血压管理を進めましょうということを盛り込んで頂きありがとうございます。

自殺予防対策についても正にゲートキーパーの考えだと思います。

### **八重樫寿人委員**

30ページの口腔保健の指標の「かかりつけ歯科医を持っている割合」の目標値が80%だが40ページの地域医療の充実のところでは75%になっている。どうして違うのか。

## 及川係長

75%が間違いで80%が目標です。

## 八重樫寿人委員

口腔保健の市の対応で、成人期以降の各種歯科検診の受診率向上として未受診者への受診勧奨をするとあるが、受診しない人に再度出すのか。

## 及川係長

方法についてはまだ具体的には検討しておりませんが、例えば未受診の方に再度お知らせをすれば、広報に啓発を載せるとかも勧奨になると思います。

## 佐藤正昭委員

生活習慣病のところにセルフケアとあるが、子供も大人も高齢者も必要と思うが意識向上として今後大切である。

早寝早起きの基本的な生活習慣のところですが、「正しい知識」という言葉が使われているが「正しい知識」というのはあるのか。「望ましい生活習慣」は納得できるのですが、正しい知識となれば何が正しいのか、皆ひとそれぞれでないかと感じました。

## 晴山淳子委員

婦人会で健康づくりや食育の講習会をやっていますが、その後がなされていないと気づきました。今日花巻まんまーずという食育事業で幼稚園に行きました。最初の時に「ご飯でこんなに熱いの」と言われたことにびっくりしました。朝お母さんがご飯を作らなかったのか、コンビニのおにぎりで済ませているからご飯が熱いと分からなかったのか分かりませんが、早寝早起き朝ごはんを実施するのはなかなか難しいと思います。子供を教育して親に刺激するようになれば、目標に向かって行くためには皆の協力ができないと思いました。

## 小田島克久委員

37ページ39ページの関係機関の取組機関のところに、社会福祉協議会は子供から高齢者まで、あるいは障害の有る方、無い方すべてを含めて対象としていますので、社会福祉協議会も取組機関に加えていただければと思います。

この計画は10年計画ということで計画自体の評価というか、事務局レベルの計画の達成率とか押さえていけば教えていただきたい。

## 佐藤健康づくり課長

3ページに分野別の評価を書かせていただいております。

### **坂本秀樹委員**

かかりつけ薬剤師を入れていただいて、やるのがたくさんありますけど今皆で勉強しているところです。検診結果を持って来られた患者さんに検査値の説明をして簡単な食事指導をしましたが、そういうことを少しずつでも薬局でできればと感じたところです。

介護ですけど在宅医療の推進ということですが高齢化でいろいろな相談を受けることが多くなっています。患者さん・家族が対応できないところがありまして、ケアマネージャーさんと連携を取りながら進めていきたいと思っています。

中部保健所と一緒にやっている脳卒中の家庭血圧の重要性についても教えています。学校薬剤師で残念だったのは、たばことアルコールでした。毎年たばことアルコールは薬物と一緒にだよと話をしてきましたが、数字を見る限り理解いただいているのが課題だと思いましたので、親も先生も巻き込んでいきたいと感じました。

### **佐々木美香委員**

地域医療の充実のところ、地域医療構想で在宅医療に力を入れていて、昔は家族の方が寒いから暖くなるまで入院させてくれと言われていたが、今は在院日数も短くなって病院も変わってきているので市民意識の改革も大切になってくると思います。

かかりつけ医を持っている人のところになると思うのですが、普段から日常の健康管理を大切にもらうことと気軽に相談できる病院を持ってほしいと思います。

後はお薬手帳の活用がすごく大事で、お薬手帳を持っているけど突発でかかったときに忘れてくる人が結構いるので、どのように活用するかも市民に分かっていただければと思いました。

### **菅原哲子委員**

食生活改善で食改協という組織は会員も高齢化してきているのかなと思います。伝講の実施回数が各地区で実施していない所もあるのかなというのが見受けられます。誰を受講させたら良いか人材も難しくなっていますので、食改協だけに頼っているのは難しいのではないかと感じました。バランスガイドですが分量も大切ですが、いろんなものを食べるのだよという方が分かりやすいのではないかと思います。脳卒中予防で塩分は測定したりしているけど家庭の塩分はかなり浸透して味付けは薄味になっていると思いますが、既製品を使う機会が多くなってきてその塩分が問題ではないか。外食の塩分や、お魚も生魚を選ぶのが難しくなっている、その辺も視野に入れてはと感じています。

### **小山田雅一委員**

アクションプランにつきましてはこのとおり進めていけば市民が健康になると思います。ただ一点健康の反面不健康の方も市民にいらっしゃると思うので、この方々は健康保険を使ってお医者さんにかかっているという状況もありますので、一つの評価の視点として健康保険をどれだけ使っているかということの推移の評価を視点に加えることを検討していただければと感じました。あるいは花巻市の現状のところ載せることを検討していただ

ければと思います。

### **佐藤勝士委員**

計画を練って実行する部隊の方々がどういう指示を受けて動くのかが疑問な所であります。生涯スポーツのための体力づくりを進めている指導者が4人いますけど、それに対して色々な計画の中身の指示徹底がなされていないのではないかと。こういう計画を練って実施する時にはこういう団体に必要だよという話し合いがあるのかどうか聞きたいと思います。

元気でまっせ体操は各地区でやっているようですが、それはどこで教えてくれるのか、私達スポーツ推進員には連絡は無く知らないの、私達も知って普及の時にそれらも一緒にやっていくといいのかなと感じました。

### **佐藤健康づくり課長**

このプランですけど、市の関係課のお話を頂きながらやっています。関係課でお世話になっている方にも説明する流れになってはいますが、お話がいついていないということでしたので、それは市の中の関係課にお話して各課で関係ある機関に健康はなまき21プランができましたということを知りていただきますし、広報、ホームページを通じながら皆さんにお知らせしていきたいと思ひます。元気でまっせ体操は長寿福祉課で担当している介護予防の体操です。

### **久保田主任主査**

元気でまっせ体操は、市内75地区でやっています、月に3から4団体増えているそうです。今までのサロンと違ふのは地区主導でやっていますことです。今までは講座にお客様で参加するものだったそうですけれど、一人ひとりがそれぞれ役割を持って参加するそうです。立ち上げにつきましては長寿福祉課に申し出ていただければ長寿福祉課から職員が出向きまして、最初3回程度体操を覚えてもらうまでは地区に入つてご指導します。その後は地区で自主的に活動していただいて半年に1回に体力測定でフォローするものだと思います。スポーツの関係者に連絡が行かなかったことは残念だと思いますので、当課から長寿福祉課に情報を入れて連携ができるようにしていきます。

### **小瀬川ちはる委員**

乳幼児期の子育てでは「遅れ」とありますけど、現場としては乳幼児健診で病気もそうなんですけど支援を必要とする子供たちの早期発見も大事な事だと思ひております。支援を必要とする子供の情報がほとんどどこからも来ないのが現状です。これほどこの施設もそうだと思うんですけど市の保健センターにお伺ひして健診の時にこの子供のこういうところを見て頂きたいということでお話して、その情報をいただき感謝しておりますが、こちらから問ひかけなければ情報が来ないです。個人情報もあると思ひますけど市と施設と保健センターと公の所で共同しながら進めなければ早期発見・早期治療にはならないの

ではないかと思っております。どの段階で分かってどう支援するのかは難しい事だと思えますが、そのところをもう少し密に連絡を取り合いながら子供の良い方向に進むような体制を取っていただきたいと思っております。

### **藤原美鈴委員**

今日そり遊びで歯をぶつけて歯科医に受診することがありましたが、かかりつけカードを入園の時に出してもらっていますが、かかりつけ歯科医は書いてなくてお家の方がかかっているところに受診しました。歯科医さんに問い合わせすると快く対応いただきありがとうございます。

食育、生活習慣など子育てに関するものについて公立園に情報が入ってくると思いますが、私立園の方にも同じように頂ければありがたいと思えます。

### **三浦議長**

食育から高齢者まで非常に幅広いですが、健康はなまき21プランの中間報告はやや遅れ、遅れはありますが、おおむね順調に来ているのではないかと思えます。すべての項目で現状把握と課題、これからの取組が整理されていると思えます。冊子を見る限り、これがきちんと共同でなされると平成33年までに健康づくりができるのではないかと思えます。

医師会からは、皆が健康は大切だ、がんにはなりたくないと思っている割には検診の受診率が非常に上がらない。仕事の関係とかあるでしょうけど、予防医学がこれから大切ですので検診を受けていただければと思えます。行政も日曜日を使う対策や、啓発を地道にするなど対策をもっと考えることが必要と思えます。他にご意見はございますでしょうか。

### **植田課長補佐**

資料を訂正させていただきます。40ページの指標、かかりつけ医を持っている人の割合ですが80パーセントになります。

他に質疑は無く、(3)の協議を終了し、議長は退席した。

### **(4) その他**

晴山課長補佐が、「その他」について委員に諮り、委員からは何もなかった。

### **植田課長補佐**

今回の開催時期について、平成29年3月中旬頃と連絡した。

### **(5) 閉会**

晴山課長補佐が閉会を行った。